



# 挨拶

宮司 宮本隆

之

が えることとなります。 四月十日には天皇皇后両陛下御結婚満六十年の佳節を迎えられます。 のもと「天皇陛下御在位三十年記念式典」が東京・ さて、 続く本年、 新春を寿ぎ、 本年四月三十日から五月一日にかけ、 斯界はもとより国民斉しくお祝い申し上げる次第でございます。 謹んで聖上の弥栄と皆々様のご多幸をお祈り申し上げます。 畏くも天皇陛下に於かれましては、 「平成」 国立劇場で執り行われ、 の御 二月二十 世 しから 新 四日に国主催 L 陛下の慶賀 い御世を迎 また

せ が素晴ら 外圧に晒されております。 自然災害、 い出来事でした。 大分の自然風土を詠った歌舞が日本の神々に奉納されましたことは、 に 昭 平成大嘗祭主基地方風俗舞」が下賜されました。 和」から L 様々な事件がありました。 日本を作っていく一員として自覚をもって邁進していかねばなりま 「平成」の世に移って御即位二十年の折、 しかしながらこの三十年を思い起こすと国内外問わず、 国民を思う今上陛下の大御心を戴くとき、 外交や経済の面にあっ 今上陛下の御即位にあたり、 念願が叶い私ども大分県 てもわが国は脅威や 大変喜ばし 一人ひとり 大きな

ます。 寄りまで、 行われますよう 高まっ たはテレビ中継で殿 共に行啓遊ばされました。 昨秋開催された国民文化祭には、 皆様と共に陛下 ています。 たくさんの日 祈念したいと存じます。 この 下 四月には当社からも皇居勤労奉仕団を結成して奉仕に参り の御在位三十年をお祝 の の丸小旗が沿道 お言葉を拝 御臨席を仰 皇位継承を控える皇太子殿下が雅子妃殿下と Ĺ いだ開会式では、 にはためきました。 両殿下お出まし いし、 皇位継承の諸儀式が滞りなく 多くの県民が会場で、 の際には、 県内の 奉祝の気運は 子供からお年

げ、巻頭のご挨拶とさせていただきます。 最後になりましたが、新春を迎え貴家皆様方のご多幸とご繁栄をご祈念申し上

# 祭典ごよみ

## 月 一日 歲旦祭

氏子崇敬者の安寧をお祈りします。元旦にあたり、皇室の弥栄と国家の繁栄

# 二月 二日。初午祭(摂社 稲荷神社)

す。五穀豊穣と産業発展を記念します。本殿の西側に鎮座するお稲荷さんの例祭で

# 月十一日 紀元祭

奏で国歌を斉唱します。 日本の国の誕生を祝う祭典です。雅楽の伴

# 月十七日 祈年祭

って、この一年間の恵みを願う祭典です。日では稲作のみならず殖産工業すべてに亘本来は農耕儀礼に基づくお祭りですが、今

# 四月十二日 春季大祭宵祭

たり庄内神楽が奉納されます。 - 二日間にわ

# 四月十三日 例 祭

の献幣使を迎えて執り行われます。 当社で一番重要な祭典です。神社本庁から

# 四月二十九日 昭和祭

ぎ、激動の昭和を偲ぶ祭典です。昭和天皇の御誕生日にあたり、御聖徳を仰

# 五月 一日 摄社金比羅社祭

の例祭です。本殿東側に鎮座する、通称、こんぴらさん

表紙写真 「神に捧げる書と華と豊後茶会」展示作品

# 皇太子同妃両殿下 ご来県

# 第三十三回国民文化祭・第十八回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会



る両殿下お揃いの御来県となりました。 芸術・文化祭御臨席のため、二十年ぶりとな会」と題した当県の国民文化祭・全国障害者会」と題した当県の国民文化祭・全国障害者会」と思いた当場の「おおいた大茶

十月六日の開会式で皇太子殿下は、まず度重なる豪雨や地震災害などにより被災された方々にお見舞いのお言葉がありました。そして大分県が温暖な気候と海・山などの豊かな自然に恵まれていることに触れ、また約三百年にわたった小藩分立の歴史によりそれぞれの地域で独自の気風が育ち、それらが互いにの地域で独自の気風が育ち、それらが互いにか楽・鶴崎踊を始めとした伝統芸能など、素神楽・鶴崎踊を始めとした伝統芸能など、素神楽・鶴崎踊を始めとした伝統芸能など、素けらしい文化が創りあげられてきたことを取り上げられました。

子どもからお年寄りまで、障がいのある方もそして「おおいた大茶会」のテーマである

られました。
される大会になるようにとの期待を込められ、御挨拶を締めくく文化はもとより、芸術文化活動の裾野が広がり新しい文化が創造の全市町村と芸術・文化団体の皆が一緒になって地域固有の伝統の介書の表流

られました。館を御見学、また翌七日には津久見市にて文化祭行事を御覧にないの開会式に先立って、平成二十七年に開館した大分県立美術

而日とも大分市内の御宿泊所周辺を重点的に数多くの県民によれ、その後空路にて御還啓なされました。 
市田とも大分市内の御宿泊所周辺を重点的に数多くの県民によれ、その後空路にて御還啓なされました。 
は 
日午後には別府市の「しいきアルゲリッチハウス」を御視察され、その後空路にて御還啓なされました。

堪えない貴重なひと時となりました。られる皇太子様と雅子様お揃いでの御来県は誠に有難く、喜びに本年五月には御代替りとなり、第百二十六代目の天皇陛下とな



# 神に捧げる書と華と豊後茶会 〜大分文化の祭典〜

国民文化祭「おおいた大茶会」では県内各地で様々な行事があるでした。中でも絵馬製作のワークショップでは個性人で賑わいました。中でも絵馬製作のワークショップでは個性人で賑わいました。中でも絵馬製作のワークショップ、表千家による呈茶といった内容でしたが、どの企画も好評で期間中多くのの最示・来年の干支絵馬製作のワークショップ、表千家によると茶といった内容でしたが、どの企画も好評で期間中多くのかな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりな絵馬がたくさんで、掲げられた作品を見るだけでも楽しいりなどによります。

素晴らしさや奥深さを感じる機会となったのではと思います。間、コラボレーションが生み出す総合芸術としての日本文化の神社を舞台に書・華・茶という日本の伝統文化が織りなす空

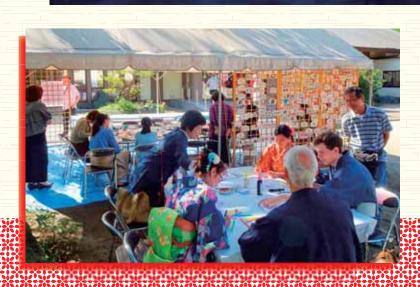


現石小鏡子で標神心現われた





当社に奉納されました。文化祭終了後、本書と儀式殿の掛軸二本(写真右上)は新女流書展会長・西村桃霞先生による書「国生み神話」





# **の**

回

春日神社

御祭神

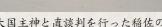
天津児屋根命 武甕槌命

神武東征 東征

0 段

たけみかづちのみこと

# 日本神話最強の武神



大国主神と直談判を行った稲佐の浜

#### 出 雲国譲 り 0

段

0

き、 てしまう。 逃走するもすぐに捕まり、 とりの子、 そのひとり事代主神は素直に従ったが、もうひ る。大国主神はその是非を二人の子らに託した。 き立てて、 降り立った武甕槌命は、 の命を受けて地上に天降った武甕槌命。出雲に 認めさせる国譲りを成功させるべく、 氷の柱に、そして刃に変えるのを見ると恐れて 力比べを挑んできた。 めていくのは天の天照大神の子孫であることを 出雲の大国主神に対し、 大国主神に対して国を譲って去ることを迫 なんとその切っ先の上にあぐらをか 建御名方神は、 建御名方神は巨大な岩を抱え持って しかし、武甕槌命が手を 剣を波の上に逆さに突 これからの地上を治 逃げ込んだ信濃の諏 軽々と一捻りにされ 天照大神

地震を鎮める神と

して崇敬される。

覚の事態に陥る すさまじく、 の熊野で大きな熊に化身した荒ぶる神が神武 行の行く手にたちはだかった。その神の毒気は 神武天皇が東征の折、 行はたちまち意識を失い前後不 紀伊の国 (和歌山県)

識を戻し、荒ぶる神をまたたく間に征伐 倉下の倉にこの神剣を下し降ろした。 に降ろすこととし、霊夢を通じて熊野に住む高 させるために用いた自らの布都御魂剣を代わり そうとするが、 この窮地を脱するため武甕槌命を地上に再び降 その後、 この剣の霊力によって神武一行はたちまち意 これを受け、天の高天原では天照大神たちがたがあませら 大和に入り橿原の地で即位する。 武甕槌命は出雲の国譲りを成功



ナマズを押さえ込む武甕槌命。

約束し、

(長野県諏訪大社)から外へは出ないことを

武甕槌命は国譲りの任を全うする。

が立ち茂る山深い熊野。 の木々を植えたのは素受男尊と神話は伝える

**経津主命**ひめおおかみ
本のみこと

# 鹿島神宮から国を守護 かしまじんぐう

いて、伊弉諾神が我が子火の神軻遇突智を斬り して生まれた神である。 殺した際に、剣の根元から飛び散った血に由来 武甕槌命は伊弉諾神・伊弉冉神の神生みにおいざなぎいざなみ

敬を受けてきた。 満ちあふれ、世の乱れを平定する武神として崇 宮」に武神として祀られる。以来、勇敢で力に 神武天皇即位後は東国随一の古社、「鹿島神

地上に出ているのは、 込んで、地震を起こすのを抑えているとされる。 マズを鹿島・香取の大神が地中深く石棒を差し 議な石がある。神代より地中に住むという大ナ きさは計り知れない また、鹿島神宮には「要石」と呼ばれる不思 石のごく一部で実際の大

## 白鹿に乗って 鹿島から春日へ

と定められた。 られた天照大神の使者、天迦久神は鹿の神霊だ ったとされることから、鹿島神宮の神使は 国譲りの使命を伝えるため武甕槌命の元へ送 鹿

り祀られた際、武甕槌命は、 来た鹿の子孫である。 城県)の鹿島からはるばるご祭神と共にやって 旅に出ることを「鹿島立ち」と言うようになっ た。春日大社の象徴ともされる鹿は、常陸(茨 至り鎮座されたとされる。この由緒に因んで、 って出立され、一年ほどかけて奈良の御蓋山に 鹿島神宮から奈良の春日大社の祭神として遷 鹿島から白鹿に乗



鹿島立神影図(南北朝時代·春日大社所蔵)

宮より奈良の御蓋山 表したもの。 にお選りした御姿を 武甕槌命が鹿島神

垂を上から垂らす故 図を神前に掲げる際 しないよう特殊な紙 に、御神影を直接拝 後方の神には「藤 春日大社ではこの

## 武甕鎚命にまつわる 一振りの剣

#### 神生み

### 、天の尾羽張り ― 武神を生んだ剣

経津主命などの神々が生まれた。

いるいはいない。
いのはいの前々が生まれた。 伊弉諾神が火の神・軻遇突智を切り殺した剣。いざなぎ 伊都の尾羽張とも云う。

#### 神武東征

ふつのみたまのつるぎ

布都御魂剣 神武天皇を助けた神剣

神武天皇の国土平定にとてつもない霊験を 韴霊剣とも記す。 発揮した一振りの太刀。 武甕槌命が携え、出雲の国譲りを成功させ、

古代、 神武天皇即位後は宮中にて祀られるが、第 夢を通じ、熊野に住む高倉下に渡した。 高天原の武甕槌命が自分の代わりとして霊 宮を称するお社は伊勢、そして石上の二社 市)に移され、御神体となる。 だけであった。 十代崇神天皇の世に石上神宮(奈良県天理 石上神宮は朝廷の武器庫であり、



春 日

春 日 神 社 敬 神 婦 人 会 長 瀬 京 孑

下し宮崎県に向かいました。 前日までの雨もあがり爽やかに晴れ上がる中、バスにて東九州自動車道を一 路

神社でも折々の大祭で神楽の奉納が行われますが、こちらの神楽との趣の違いがあ り下りはなかなか大変でしたが、陽光を受けた紅葉や岩肌そびえる峡谷を見ながら って面白く思いました。 懇親会後に再び高千穂神社に向かい、隣接の神楽殿で夜神楽を見学しました。 をお聞きし、境内の厳かな雰囲気もとても印象深いお参りとなりました。この夜は の散策は楽しいものでした。続いての高千穂神社では正式参拝です。宮司様の説明 す。その後高千穂峡に移動。 津港から出立される以前に天照大御神をお祀りされていた特別な場所とのことで 荒波を受ける海岸に沿って整備された境内はこの日風が穏やかで、 最初に日向市の大御神社に参拝し、 平日でしたが季節柄多くの人で賑わっていました。ト 日本一のさざれ石を見学しました。 神武天皇が美々 日向灘

ませていただき、天安河原までしっかりと巡ることができました。この近辺は神話 翌朝はまず天岩戸神社で正式参拝をいたしました。 宮司様のご案内で天岩戸を拝

にまつわる地名や由緒があちこちに残されており、

た皇族の崇敬厚い「高千穂」という場所は本当に生き

た神話の里なのだと感じました。

なって、 楽しい研修の時間を過ごせたことに感謝し、 る中で分かった社殿の作りや、災害に対応しながら未 ご本殿は修理の最中でした。禰宜様から、修理を進め ようです。熊本地震の被害が大きかったとのことで、 拝しました。参加者の中では初めて来た方が多かった 来に神社をつないでいくことへの思いを伺いました。 旅行中はこの時期とは思えないほどの暖かい日和と 続いて熊本県の山都町に移動し、幣立神宮へ正式参 無事各神社にお参りすることができました。 来年も是

#### 会 研 修 旅 行 春愛 平 野 順

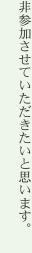
をはじめ会員など計十名で広島方面にまいりました。 年行っていますが、今年は八月二十七・二十八日の二日間、 式を行っている各地の神社や披露宴会場などを見学する研修旅行を毎 春日神社の披露宴を担当する関係業者会である春愛会では、 宮本宮司 神前挙

ていましたが、その絵の上手なことに驚かされました。 展示されていました。なかには、小学四年生の時の絵日記も展示され 郁夫美術館へ。子供時代の作品や代表的なシルクロードの大作などが 登録有形文化財に登録されており大変見応えがありました。次に平山 を模して建てられた堂塔がいくつも立ち並び、そのうち十五棟は国の た。島内を歩き耕三寺を拝観しましたが、 初日は三原港から高速船を利用して尾道市にある生口島へ渡りまし 境内には日本各地の古建築

社へ。平安期の寝殿造りを神社建築に応用した長い回廊を歩いたのち ることが出来ました。海岸沿いを歩きいよいよ世界文化遺産の厳島神 る大鳥居や朱塗りの社殿が海に浮かんでいるようで、幻想的な姿を見 の宮島」へと向かいました。ちょうど満潮時に到着、海上に立ち上が 二日目は、広島市内から広島世界遺産航路に乗り、日本三景 「安芸

晴らしいところだと思います。 景観・自然との調和はとても素 予約が入るようです。以前も訪 で、日柄の良い日は一年前から 外国人からも人気があるそう ても多く、日本人だけではなく 社の年間の挙式数は四百件とと 式参拝をいたしました。厳島神 国宝である御本社の拝殿にて正 れたことはありますが、 二日間暑かったですが、お天 建物・





になりました。

# 社



縄 の か の め 縄 合 け は で 神 す。 間 て 地 を 社 作 に 業 お に ほ 元 伺 ぼ は 正 ع の 御 つ つ 月 本 毎 稲 た に て 日 春 殿 刈 お 話 り 作 日 向 の な くて け 大 業 神 の を て、 が 終 し 社 掲 め 行 わ は 載 奉 る め 縄 わ な し 6 製 を れ لح 縄 ま くだ ま 同 会 始 な す。 時 す め し、 さっっ に、 の ŧ 냡 そ 境 の て さ 内 の 年 が の 末 作 ん い し る で 業 に



となった。機械自体は戦前から使われていたもの 分市の協力を得て、 小縄・しめ縄・こも等々の種類があり、 「毎年会で作っているしめ縄には、 小縄をなう機械を借りること 大きさ以外にも 今年は大

だけれども、 大変助けられている。 なっても作ることができるように考えた昔の人の知恵はすごいもので、 今でも現役で動かすことができる。 しめ縄を作る中で勉強になることも沢山ある。 小縄をなう技術を持った人が少なく 縄をなう手の動 高齢化の中、 作物



実りをお祈りしているように見える。 きは人間にはどうすることもできない天気の行方や、

和と健康でありますように祈って作業を行っている。」 て氏子が迎える新年が良い年となるよう、 れるというやっと一息つけるような気持ち。 参加したいという仲間が増えてほしい。 域にとって本当に良いことになるので、 「これからもこのしめ縄作りを途絶えることなく続けて行きた よしめ縄を掛け終わる頃思うのは、 このしめ縄作りを将来につないでいくことができれば地 これでお正月を迎えら 年末も近づき、いよ 自分もしめ縄作りに 氏子の皆さんが平 春日神社、

#### 春 日 神 社 リー フ ツ 作 成



となっ せて塗 へ復 興 にこ 当 て 復 社 装 焼 五 た 興 で 工 + 平 造 失 は 成二十 した 大 事 年 営され ゃ 記 戦 殿 念 社 畤 内 大 九 ま 殿 下 年に 調 祭を が の したが、 度 昭 大 品 斎 御 和 分 社 낃 空 の 行、 殿 + 新 節 襲 目 調 併 戦

災

など、 し た。 連 の 記 念事 業を進 めて参り ま

す。 成、 所 歴史や年 < を 方 作 は、 目 までお 法 取り入れ 今 など 全てカラーページでイラストを 的 回さらにその 社 創 とし お 問い合わせください 頒 を 間 掲 か 祭 建 た仕 た 京典、 ち 載 からおよそ千百六十年 神社 しておりますの して 上 各 が リーフレッ 環として教 おりま 種人生儀礼 りになっ す。 て **|** で 希 1L い を 育 望 拝 社



(A5サイズ

#### 表

#### 彰

◎全国敬神婦人連合会 創立七十周年記念表彰 平成三十年 九月六日

 $\mathbb{H}$ スミエ

原

部 洋 子

安

平

野

邦

子

十年

◎大分県神社庁大分支部 定例表彰 平成三十年十一月

六日

二十年 袁 田 孝 吉

北 村 誠

十年

難 波 明 信

#### 初 詣 O 内

を 土く 鈴 0 て連日 など 方 4 Ξ から 数 2 破 多くの縁起 お B 魔矢 迎 0 え 初 0 す 詣 奉製作業を行っています るべく準 参 物がある中、 拝 者 は 備 約 12 = か十 社 か 万 務 りまし 人 所 を 内では 数 た。 え ま は神職巫女が手分け、熊手や福笹・干支ます。本年もこの多

ŧ 車 場 用できますが、 境内春日公園を開放するほか、 大晦日から周 辺の 進 隣 入路 接 0 12 「フ つ 6 レ 7 ス は 計 交 通 春 規 日

行 わ利 れますのでご注意下さい。

#### 月 31 日午後9時 より 1 月

0

車両以外進入禁

1 8 1 E 午 往 2 畤 ま

ソフトバー 国道10号線の中春日交差点から春岡神社に向った場合 右車線は春日公園内駐車場へ、 左車線はフレスボ春日浦駐車場への進行となります。

三出口

驻東場

フレスボ春日浦

(臨時駐車場)

■日神社西 パッケージ プラザ津領

王子神社

午 午 午午 前 前 後 前 8時 8 8 11 時 時 時 より より より 1 1 1 月 月 月 月 3 2 1 E B B 日 午 午 午 午 後 後 前 7 7 8 5 時時 時時 ま ま ま ま 7 C

1 12

1 31

3 2

B Ħ E  $\Box$ 

月 月

#### 厄 被 の ご案内

とし 性が「の25 厄 ら日 て前後3年間を特に忌み慎む慣わしとなっています。 33 歳 年」として忌 42 歳は大厄と言われ、その前年を前 本では災難の起こりやすい年廻りとして、 61 歳、 み慎んできました。 女性が19歳・33歳・37歳 厄年という 厄、 当年を本厄、 で、 のは、 特に男性の42 あ る時 般的 期の 翌年を に男 年 歳

女性

厄

この 体的 厄 にも 年というのは現 厄年の年齢 精 的 は、 に も調子を崩 社会的にも重要な役割を担う時期にもあ の生活にもあてはまる人生の転 しやすい注意すべき時期とも言えるで 期 であり、 たりま

す。

せるようお祈りください。 謙 虚 感謝 の 11 で神 様 神社 に手を合わ ではいつでも厄祓いのご祈願を奉仕 せ、 神々のごか 護で無事に

過ご

#### 〈平成31年の厄年表〉※年齢は数え年

TOS 無則北

春日神社

大在大分港線

#### 女 性 男 性 61 歳 37 歳 34 歳 33 歳 32 歳 19 歳 61 歳 43 歳 42 歳 41 歳 25 歳 (本厄) (本厄) (後厄 (後厄 (前厄) 前 厄 平成13年生 昭和52年生 平成7年生 昭和34年生 昭和58年生 昭和61年生 昭和62年生 昭和63年生 昭和34年生 昭和53年生 昭和54年生

※ ご祈願料はお一人様五〇〇〇円となります 男女の数え61歳は還暦のお祝いの歳にも当たります 同窓会など団体での申し込みの場合は、社務所まで お問い合わせください